

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等	
精神保健福祉の原理B		選択	2	3	後期	
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー			
宮澤 江梨子	講師控室	kyoumu	適宜メールにて質問等受付			
授業の目的・概要	<p><目的>「精神保健福祉の原理 A」に続き、精神保健福祉士に求められる機能や役割、存在意義を理解し、職業的アイデンティティの基礎を築くことを目的とする。併せて、近年の動向を踏まえて精神保健福祉士の職域と業務特性を理解することも目的とする。</p> <p><概要>教科書を中心に、適宜別資料や新聞記事を用いて解説する。近年の精神保健福祉に関する社会問題等について適宜ディスカッションを行い、理解を深める。</p>					
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()					
学習上の助言	事前には教科書を読んでおくことよ。精神保健福祉士の基礎となる知識も多いことから、疑問がある場合には積極的に質問をし、正しく理解できるように取り組むことが望ましい。					
教科書	最新 精神保健福祉士養成講座 5 精神保健福祉の原理/編:一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟/中央法規出版					
参考書	特になし。					
外部教材	特になし。					
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針			
①	精神保健福祉士の存在意義を理解し職業的アイデンティティの基礎を身につけている。		HSU(2)、WP(1)~(5)			
②	精神保健福祉士の基本的枠組み (理念・視点・関係性) と倫理綱領を理解し、説明することができる。		HSU(2)、WP(1)~(5)			
③	精神保健福祉士を規定する法律を理解し、求められる役割を説明することができる。		HSU(2)、(4)、WP(1)~(5)			
④	精神保健福祉士の職域と業務特性を理解し、説明することができる。		HSU(2)、WP(1)~(5)			
⑤						
⑥						
授 業 計 画						
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)			
1	オリエンテーション: 講義概要、進め方、評価方法等を理解する。	講義	原理 A の振り返りを行う。	6		
2	<第 4 章 精神障害者の特性> 精神科医療による生活への影響を学ぶ。	講義 ディスカッション	復習と次回講義範囲の教科書を読む。	4		
3	精神障害者の家族が置かれている状況を知る。	講義 ディスカッション		4		
4	精神障害者の社会生活の実際を知る。	講義 ディスカッション		4		
5	メンタルヘルスをめぐる新たな課題を学ぶ。	講義 ディスカッション		4		
6	<第 5 章 精神保健福祉の原理と理念> 精神保健福祉の原理が培われた足跡・過程を学ぶ。	講義 ディスカッション		4		
7	精神保健福祉士による実践の価値・原理を学ぶ。	講義 ディスカッション		4		
8	精神保健福祉士による実践の視野や視点を理解する。	講義 ディスカッション		4		
9	援助における関係性について学ぶ。	講義 ディスカッション		4		
10	<第 6 章 「精神保健福祉士」の役割と機能> 精神保健福祉士法を学び、理解する。	講義 ディスカッション		4		
11	精神保健福祉士の職業倫理について学ぶ。	講義 ディスカッション		4		
12	精神保健福祉士の業務特性と業務指針について学ぶ。	講義 ディスカッション		4		
13	精神保健福祉士の職場・職域を知る。	講義 ディスカッション		4		
14	精神保健福祉士の業務内容とその特性を学ぶ。	講義 ディスカッション		4		
15	全体のまとめと振り返りを行う。	講義		講義全体の振り返りを行う。	2	

【2023 年度/専門科目領域/専門科目群/人間コミュニケーション学科・福祉心理学科】

試	定期試験 達成度評価・評価のポイント参照。						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		60	0	0	0	40	100
総合力指標	知識・技術力	30	0	0	0	0	30
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	10	10
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	10	10
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	10	0	0	0	10	20
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	筆記試験で実施する。(60 点満点) 授業で取り扱った内容から、知識の定着及び理解度について問う。 試験範囲については、講義内で説明を行う。			Microsoft Teams を使用し、 フィードバックを行う。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	毎回の講義終了後に提出するリアクションペーパー (30 点) と授業 への参加態度・意欲 (10 点) で評価を行う。			リアクションペーパーについ ては、次の講義の始めにフィ ードバックを行う。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	なし。						
教員の実務経験							
実践的授業の内容							
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神保健福祉士国家試験受験資格取得の希望者は必ず履修すること。 ・ 大学が公表している感染症対策および教員が示す授業方法を遵守し、守れない場合には授業への参加を認めない場合があります。 ・ 講義への意欲がみられない場合や他の学生の迷惑となる行為が見受けられた場合は退室を指示する場合があります。 ・ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によってシラバス変更の可能性もあります。 						